

平成 28 年度
島根大学大学院人文社会科学研究科修士課程
法経専攻地域経済コース
(第 2 次) 入試問題

【 財政学 】
(私費外国人留学生 入試)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ、解答用紙 2 枚、下書き用紙 2 枚である。
- 2 指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙、下書き用紙は、持ち帰ること。

以下の問い合わせすべてに回答せよ。

- 1) 財政政策の目標と手段について整理したうえで、近年、マスグレイブの定式化の内容がどのように批判されているか、それが公共部門にどのような変化を与えていたか論じなさい
- 2) 日本における構造調整政策と構造改革政策をそれぞれ整理・対比し、構造改革後も財政状況が好転しない点について税制の動きに注目して論じなさい。